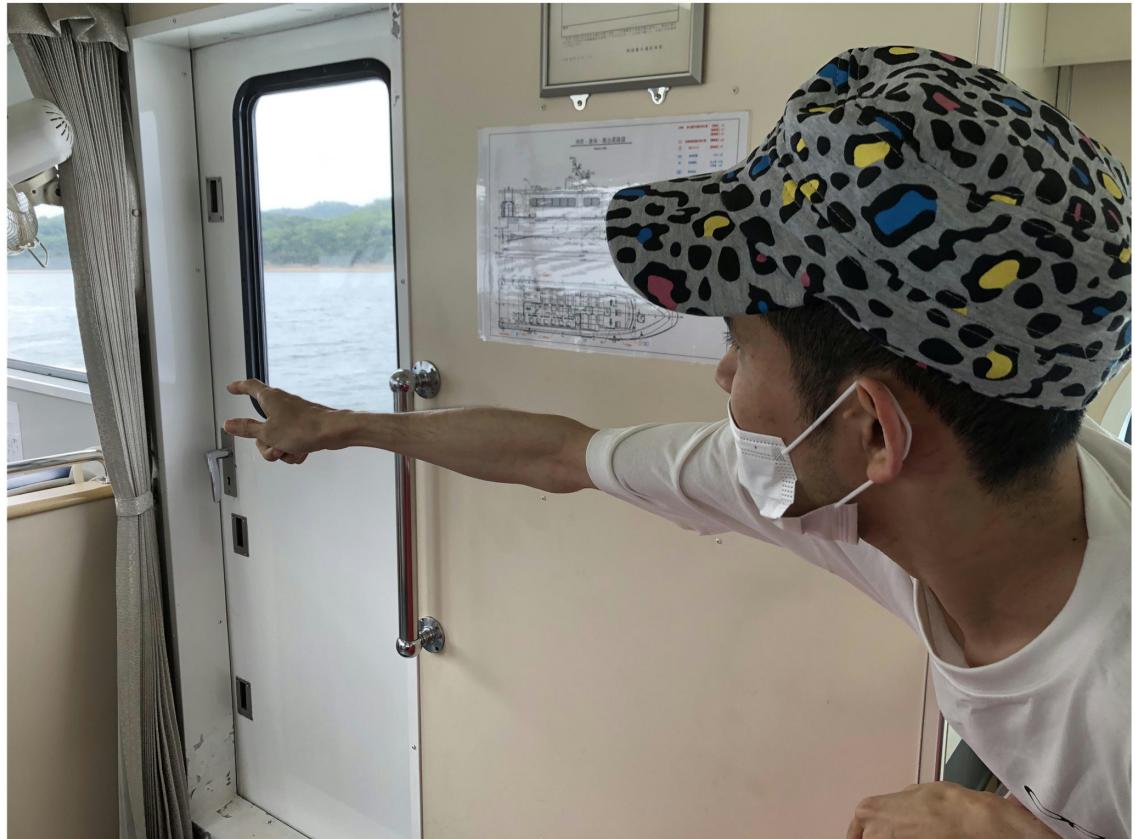


みくに



直島が見えるよ！

社会福祉法人 みくに園  
障害者支援施設 みくに成人寮  
TEL: (0879) 68-3104 FAX: (0879) 68-3920  
〒761-4661 香川県小豆郡土庄町豊島家浦902-1  
HP: <http://www.teshimamikunien.com>

わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。

(ローマの信徒への手紙 15章1節)

## 「がんばってくれて、ありがとう」

主任 柴田 裕紀子

私事ですが、昨年第一子を出産し、今年の5月、仕事に復帰しました。復帰後は周りの方々に助けてもらいながら、短時間勤務で働いています。出産をきっかけに生活スタイルが大きく変化し、育児をしながら働くことがこんなに大変なことなのかと痛感しています。

先日、福祉新聞に載っていた子どものトイレトレーニングについての記事に目が留まりました。大日本帝国海軍連合艦隊司令長官、山本五十六の「やってみせ 言って聞かせて させてみて 褒めてやらねば 人は動かじ」の言葉を用いており、内容はおとなとの基準で判断するのではなく、おとなが求める基準の25%出来たら褒める。できないことやおとなが問題と考える行動にも子どもたちなりの理由があり、それを聴いて、認め、子どもたちがどのような方法を選択するかを任せる。そして、「がんばってくれて、ありがとう」と感謝の気持ちで子どもたちの成長を信頼し、見守る、と書いてありました。その言葉は、「うちの子は他の子どもと比べて成長が遅いのでは?」と、初めての子育てに自信を失いかけている今の私にとって大きな励みになりました。一生懸命自分のペースで成長している我が子を信頼し、見守ろうと前向きに思えるようになりました。そして、障害者施設で働く私にとっても、大きく考え方が変わるきっかけにもなりました。利用者のペースに合わせられず、自分たちのペースで進めてしまうことがあります。自分たちの基準で判断することもあり、問題と考える行動にも直面します。そんな時、「がんばってくれて、ありがとう」と感謝の気持ちを忘れずに大きな心で見守っていきたいと思いました。

毎日、仕事や育児に追われていますが、自分自身の成長の機会と捉え周りの方への感謝を忘れずに頑張っていきたいと思います。

# 社会福祉法人 清水基金「2020年社会福祉法人助成事業」完了報告

## 助成交付・工事内容

- ①物件内容 高齢者棟（3番館）特殊入浴装置（浴室改修を含む）  
②契約業者 尾路医科器械株式会社  
③費用 総費用 9,845,000円  
助成額 6,800,000円  
自己負担金 3,045,000円  
④工事内容 介護浴槽導入 オージー技研株式会社 アダージオHK-825L  
滑りにくい床材へ変更・水道蛇口・シャワー設備取り換え  
⑤期間 令和3年4月5日～4月26日完了

利用者にとって入浴は楽しみの一つで生活の中の一部です。その入浴が今回の「社会福祉法人 清水基金」より助成をいただき、入浴機器の導入や浴室の改修によって、より充実した時間になりました。

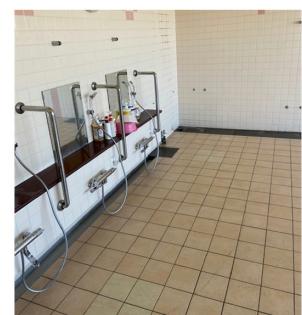
新しい入浴機器は椅子がリクライニングでき肩まで浸かれ、足も伸ばせます。入浴機器に入ると、言葉での表現が難しい利用者の方もうれしそうな声を出しています。顔もほころびリラックスしている様子が分かります。

職員が驚いたのは、高齢や車いすの利用者だけでなく、今まで普通の浴槽に入っていた若い利用者がジェットバスの機能が気に入り毎回この入浴機器に入っていることです。利用者にとって入浴の時間が今まで以上にしあわせな時間になったのではないかとうれしく思います。また、滑りにくい床材にすることで利用者だけでなく職員も安心して介助することができるようになりました。職員が仕事をしていく上で安心と安全を向上させることはとても重要なことだと考えています。

ずっと実現したくてもできなかったことが、今回の助成金と園からの出資で実現できました。感謝の気持ちでいっぱいです。大切に使わせていただきます。ありがとうございました。  
(高橋 記)



＜介護浴槽 アダージオ＞



＜滑らない床材＞

# 新型コロナワクチン接種について

土庄町のご協力のもと、医師の岩井敏恭先生を始め、多くのスタッフの方々のご尽力を賜り、利用者様、職員共に希望者全員が、新型コロナワクチン接種を終える事が出来ました。

今回のまことに園内の接種日程は、5月29日（1回目接種）、6月19日（2回目接種）でした。（一部の利用者様と職員は、土庄町のご都合で豊島小中学校会場で、別日程の住民枠接種を受けました。）

接種に際しまして、当初から心配しておりました副反応のアナフィラキシーは、どなたにも起こることなく、本当にホッとしました。一部、発熱の副反応の方がみられましたが、無事に解熱し、今は皆様お元気に過ごしておられます。今まで続けてきた厳しい感染対策と自粛生活の中にあって、ようやく一筋の光が差したような、何とも言えない感謝と希望への思いが、胸に込み上げてきました。

このまま、無事に感染が収束し、安心して会いたい人と会い、食卓を囲み、思いっきり談笑できる、そんな素晴らしい日が、一日も早く訪れますようにと心からお祈り致しております。

今回の接種に際しまして、お支えを下さった全ての皆様方に、  
心からの感謝を申し上げます。  
(伊藤 記)



新型コロナウイルスの影響で、帰省や面会、外出などに制限を設けてから1年以上が経ちました。誰もが予想できなかった日々が今もなお続いています。会いたい家族にも会えず、行きたい場所にも行けず、利用者も職員もずっと我慢の日々です。しかし、ワクチン接種を受けたことで今回1泊2日の帰省や面会、外出を実施しました。感染対策の一つとして、それぞれの港に送迎のためまことに船を運航しました。久しぶりの家族とのひと時にみなさん心が躍っていました。

今回、遠方の保護者の方には、帰省や面会をご遠慮いただきましたが、帰省や面会を行わない利用者は外食や買い物などの外出を楽しみました。少しばかりフレッシュすることができたでしょうか。まだまだ元の生活への見通しが立ちません。一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束を心よりお祈りいたします。  
(高橋 記)



<久しぶりの外出や面会にうれしそう>

# 夏祭り

昨年はコロナ感染予防のため中止となった夏祭りを、今年は1年ぶりに開催しました。毎年、中学生を招いてソーラン節から始まるにぎやかなお祭りですが、今年は各棟で静かに行いました。少しでも雰囲気を味わってもらおうと飾り付けをし、くじ引きや輪投げ、綿菓子などの屋台を出しました。みんなにとって1年のスケジュールの中で夏祭りは楽しみの一つで、夏祭りがなければ、夏が来ないほど重要なものです。お目当ての夏祭りメニューの焼きそばやたこ焼き、フランクフルトを食べ、みんなに暑くて、熱い夏がやってきました。



タイトル文字：繁朋宏

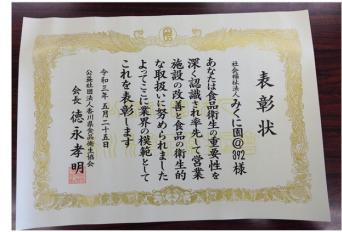
暑い日が続きますが、アート活動のメンバーは毎週みなさん元気に、思い思いの制作に取り組んでいます。

少し前になりますが、こんなことがありました。いつも色鉛筆で絵を描いている米田信弘さんは、5枚ほど仕上がったところでスタッフに声をかけてくれます。そして1枚1枚一緒に見ながら何を描いたか教えてくれるのですが、その中の1枚を見ながらおもむろに腕に手を当て、「注射！」と一言。日常生活の中で印象的だったできごとを胸の中にしっかり持った状態でアトリエにやって来て、こうして描くことで表現しているのですね。

(吉野 記)

# 食品衛生優良施設表彰

この度、みくに園@392（菓子工房）が公益社団法人香川県食品衛生協会より、食品衛生優良施設として表彰されました。優良施設として認められたことをとても誇りに思います。これからも衛生面に気を付けながら、みなさんにおいしい製品をお届けしたいと思います。



レモン製品の通信販売も行っています。電話又はFAXでお申し込みください。

お待ちしております。（送料別途）

電話・FAX 0879-68-3165



ロールケーキ  
1,200円（税込み）



レモンケーキ  
1個180円  
5個入り箱詰 1,000円  
10個入り箱詰 2,000円  
(税込み)

## シトラスリボンでつなごう

7月19日シトラスリボンプロジェクトの一環として、豊島中学校の生徒、教員のみなさんの訪問がありました。シトラスリボンプロジェクトとは、新型コロナウイルス感染症の患者やその家族、医療従事者、またエッセンシャルワーカーや外国人などへの、新型コロナウイルス感染症に関する差別や偏見の防止を目的とするプロジェクトです。そのプロジェクトのシンボルでもあるリボンの3つの輪は「地域」「家庭」「職場（学校）」を表しています。みんなが心から暮らしやすいまちを今こそ、と豊島中学校のみなさんもこの活動を広めています。新型コロナウイルス感染症予防のため、豊島中学校のみなさんとの交流はできていませんが、「陰ながら応援しています。」の言葉に、改めて私たちはいろんな人たちに支えられながら仕事をしていることを実感しました。今回の豊島中学校のみなさんの訪問に勇気づけられました。



## 編集後記

表紙の写真は自閉症のYさんです。久しぶりの帰省で乗ったみくに船の中です。島が見え始めると身を乗り出しうれしそうに指さしています。「大好きなお母さんとお姉ちゃんにもうすぐ会える！」そんな表情に思わずシャッターをきりました。2人に会うためにちゃんとマスクもできます。利用者さんは言葉ではなかなか伝えられませんが、たくさん我慢しています。1日でも早く、自由にみんなが会える日が来ることを願っています。

\*みくにだよりへのご意見をお待ちしています。

E-mail:kgk03317@nifty.com FAX:0879-68-3920